

地籍調査はこんなことの解決に役立ちます

土地の位置等がよく解らない

土地の正確な位置がわからないため、隣地との境界争いになることがあります。



地籍調査をしていると土地の境界を巡るトラブルの発生を未然防止できます。



公共事業がなかなか進まない

事業計画の決定や用地買収等に時間を要し、事業が遅延する場合があります。



地籍調査をしていると土地の境界作業が簡単にできるため、道路、河川改修、下水道事業等の円滑な実施が図られます。



災害復旧に時間がかかる

地震、噴火、水害等の災害後、土地の境界が分からないため復旧が遅れることがあります。



地籍調査をしていると境界杭の位置は、地球上の座標値と結びつけられているため、万が一の災害の後でも、迅速な災害復旧が進められます。



土地の売買が円滑にできない

土地を売買する場合に、隣接との境界確認に時間がかかったり、登記簿と実際の面積が異なるなど、トラブルの原因となることがあります。



地籍調査をしていると登記所の地図と土地の現状が一致し、土地の売買や分合筆登記などの円滑化に役立ちます。

